

(別紙5)

整理番号 2019P-085
補助事業名 2019年度 検診車の整備 補助事業
補助事業者名 公益財団法人 栃木県保健衛生事業団

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

○社会的課題・目指す姿

子宮頸がんは日本人女性にとって罹患率が高く、近年では20代～30代の女性にとって大きな脅威であるため、自覚症状がないうちに定期的に検診を受け、早めの治療が効果的とされている。国では子宮頸がん検診の受診率を50%以上とする目標を掲げているが、栃木県では残念ながら約44%と目標には届いていない現状である。当事業団では、子宮頸がん検診を検診車で年間約3万5千件実施しており、今後も栃木県内各市町や事業所の女性を対象に巡回健診を実施し、子宮頸がんの早期発見、早期治療に大きく貢献することとしたい。

さらに受診率向上を掲げ、栃木県の子宮頸がん検診受診率50%以上を目指す姿とする。

○事業の目的

子宮頸がん検診というデリケートな環境では特に、最新の設備への更新が必要であり、本事業において整備した婦人検診車は、受診者のプライバシーに配慮した車内レイアウトとし、かつ最新の受診台や診療ユニット、蓄電池式発電システムを搭載した。

これらのことにより、検診中にガソリンエンジンを使わなくなり、騒音や排気ガスがでない、周囲の環境に配慮した検診が実施できる。

さらに、県内25市町のうち17市町や事業所に出向き、子宮頸がん検診を実施することにより、栃木県の子宮頸がん検診の受診率向上や安定的な受診機会の確保を目的とする。

(別紙5)

(2) 実施内容

<https://tochigi-health.or.jp>

検診車前方



診察台



検診車前方



検診車後方



2 予想される事業実施効果

最新の機器を搭載し、受診者のプライバシーに配慮した婦人検診車で県内各市町や事業所に出向き、子宮頸がん検診を実施することにより、栃木県の子宮頸がん検診の受診率向上や子宮頸がんの早期発見・早期治療による医療費削減効果が期待される。

3 印刷物等

本事業に係わる印刷物等

令和2年9月に発行する定期情報誌「げんきとちぎVol. 37」に掲載予定

(別紙5)

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名 : 公益財団法人栃木県保健衛生事業団
(トチギケンホケンエイセイジギョウダン)
住 所 : 〒320-8503
栃木県宇都宮市駒生町3337-1 とちぎ健康の森3F
代 表 者 : 理事長 石塚 勉 (イシヅカ ツトム)
担 当 部 署 : 管理部 総務課 (カンリブ ソウムカ)
担 当 者 名 : 主事 大橋 英一郎 (オオハシ エイチロウ)
電 話 番 号 : 028-623-8181
F A X : 028-623-8586
E - m a i l : soumu@tochigi-health.or.jp
U R L : <https://tochigi-health.or.jp>